

## 山梨県支部

### 山梨県における「中小企業地域資源活用プログラム」に関する調査研究

#### 第1章 中小企業地域資源活用プログラムの概要

本章では、まず当プログラムの根拠である「中小企業地域資源活用促進法」の目的を整理し、次に、当プログラムの概要を、理念、施策目標、ねらい、地域資源（支援対象）の考え方、プログラムの概要、支援の枠組みと意義、先進事例という項目に沿って整理した。また、事業計画の認定状況を整理して、山梨県における先進事例（市川和紙を活用した新製品の開発・販路開拓を図る事業計画）を紹介した。最後に、予想される今後の展開について、予測した。

#### 第2章 山梨県における地域資源と活用の事例

本章では、まず地域を活性化する優先的課題と広域商圏ごとの地域資源という切り口で、広域商圏の地域産業資源を相互活用するメリット、農産物と観光資源の優先的な開発について整理した。次に、観光産業と産業観光の動向という切り口で、山梨県の観光産業の発展、地域活性化に寄与する産業観光、県内の産業観光について考察した。さらに、中山間地域を活性化する地域産業資源と先進的な事業の紹介という切り口で、きのこの生産と地産地消、きのこ生産事業の事例、ゆずの里地域おこし事例、地域ブランドへの取り組み事例について考察した。最後に、広域商圏をつなぎ果樹・農業・観光の地域資源を首都圏に訴求という切り口で、プロモーション・広報力の強化、行政サービスの改善、地域に根ざした地域資源について考察した。

#### 第3章 中小企業地域資源活用プログラムの活用にあたって

本章では、まず施策活用に必要な手続きという切り口で、申請から認定までの手続きの流れに沿って、支援内容と実施状況を整理し、次に事業計画認定申請書の作成に関する記載要領をわかりやすく整理した。

#### 第4章 事業計画を作成する際の戦略的な重要チェックポイント

本章では前章の記載要領をさらに掘り下げ、重要チェックポイントを次のように整理した。

「1. 『地域経営』の戦略的な取り組みを」、「2. 内部資源の強みと弱み、経営環境に関する機会と脅威を踏まえて」、「3. 市場価値・付加価値の高い商品・サービスの開発を」、「4. お客様本位のマーケティング4Pの視点」、「5. 人づくり・担い手の確保」、「6. 早期にキャッシュフローの獲得を実現する可能性」、「7. 競争環境の把握と『協調と競争力』の向上を」、「8. 情報戦略の強化と情報の効率的な利活用を」、「9. 提携の必要性・重要性」、「10. 県や市町村・商工会・大学・研究機関など一体的な取り組みを」。以上の十項目である。